



ALSO プロバイダーコース

～隠岐の島コース～

Advanced Life Support in Obstetrics (ALSO)とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースです。現在全米ではほとんどの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOの受講を義務づけられています。さらにALSOコースは世界的に普及活動が行われこれまでに63か国以上の国で開催されており、本邦でも2021年6月までに国内開催数は400回を超え、10,996名のプロバイダーが誕生しております。

プロバイダーコースは、事前のオンデマンド講習と実技学習の2日間。周産期救急現場における対処法についての講義とシミュレーターを用いた実技学習のワークショップです。補助経膈分娩、肩甲難産、分娩後危機的出血、分娩中の胎児監視、胎位・胎向異常、妊婦の救急蘇生、出産危機における両親のサポート、チーム医療の実践に必要な様々なスキルなどを学ぶことができます。コース終了後には、筆記試験とメガデリバリー（実技試験）があります。すべてのオンデマンド講義受講、プロバイダーコース全日程、試験を完了した際、ALSO Japanより3年間有効の認証をうけることができます。

セミナー：ALSO プロバイダーコース ～隠岐の島コース～

主催：隠岐病院

共催：NPO 法人周産期医療支援機構（ALSO-Japan）

開催場所：隠岐病院（島根県隠岐郡隠岐の島町城北町 355）

日時：令和4年11月26日（土）～27日（日）

費用：35,750円

定員：5名（公募はなしです）